

事業所における自己評価表（公表）

公表：令和6年4月1日

事業所名 八街市立つくし園

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	① 利用者定員が指導訓練室スペースとの関係で適切であるか	5		<ul style="list-style-type: none"> ・行事、活動内容、利用人数によって部屋を変えている。 ・密にならないよう心がけている。
	② 職員の配置数は適切であるか	2	3	<ul style="list-style-type: none"> ・定員に対する配置基準は適切であるが、実際には不足しており、利用者をサポートしきれていない。
	③ 生活空間は本人にわかりやすい環境になっているか。また、情報伝達等への配慮が適切になされているか	3	1	<ul style="list-style-type: none"> ・どちらとも言えない(1名) ・生活空間はわかりやすく余計な物を置かないようにしている。 ・情報伝達等への配慮の工夫が必要である。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。子ども達の活動に合わせた空間になっているか	3	2	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日の清掃、消毒は徹底して行っている。 ・廊下にその日使う教材を置いているが、工夫が必要だと感じている。 ・子ども達の活動に合わせた空間、導線には適切ではない。
業務改善	⑤ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善に繋げているか	5		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者から頂いた意見を真摯に受けとめ、職員間で繰り返し話し合い、改善に努めている。
	⑥ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事務所の会報やホームページ等で公開しているか	5		<ul style="list-style-type: none"> ・行事等は、ホームページに写真を公開し、事業所のPRも行っている。
	⑦ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5		<ul style="list-style-type: none"> ・確保している。県や市の協議会主催の研修や障害児セミナー等、積極的に参加し、資質向上を目指している。
適切な支援の提供	⑧ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	2	3	<ul style="list-style-type: none"> ・モニタリングを通して保護者の思いを聞きとり、子どもの姿と合わせて作成しているが、客観的に分析できているか今後の課題である。 ・アセスメントを適切に行うため、統一できる記録紙が必要だと思う。 ・情報収集、コミュニケーションを細かく行い、しっかりニーズを理解するよう努めている。
	⑨ 個別支援計画は、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	3	2	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の発達支援中心の支援計画になっており、家族支援・地域支援等の項目がないので、様式の見直しが必要ではないか。具体的な支援は担当だけではできない。
	⑩ 個別支援計画に沿った支援が行われているか	3	2	<ul style="list-style-type: none"> ・日々振り返りながら、支援を行っている。 ・全員に対して沿った支援ができていない。 ・担当が計画に沿って努力しているが、集団療育の場では難しい。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	1	<ul style="list-style-type: none"> ・1ヵ月の予定として週ごとの大まかな内容は話し合っって立案しているが、日々のプログラムはその日のリーダーが利用児に合わせて考えている。もっと話し合いの場があると良い。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	4	1	<ul style="list-style-type: none"> ・固定化しないようにプログラムを考え工夫しているが、マンネリ化も感じる。新しいことを取り入れる。

	⑬	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで個別支援計画を作成しているか	3		<ul style="list-style-type: none"> ・どちらとも言えない(2名) ・子どもの状況に応じて作成しているが、適宜組み合わせるといった面ではもっと細かく具体的に組み合わせることが必要か。
適切な支援の提供	⑭	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	2	2	<ul style="list-style-type: none"> ・どちらとも言えない(1名) ・毎朝、打ち合わせしているが役割分担については確認していない。実際予定通りにいかないことも多い。 ・些細なことでも報告・連絡・相談のほうれんそうを心がけたい。
	⑮	支援終了後には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	3	1	<ul style="list-style-type: none"> ・どちらとも言えない(1名) ・毎回必ずではないが、記録をとるときに振り返り共有している。保護者と児の様子、言動を伝え合い、今後の療育に生かしている。 ・振り返りはできていないと感じる。
	⑯	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4		<ul style="list-style-type: none"> ・どちらとも言えない(1名) ・毎日個人記録をとっているが、その後に生かされていないと感じる。
	⑰	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5		<ul style="list-style-type: none"> ・年2回だが、もっと回数を増やしても良いと思う。
関係機関や保護者との連携	⑱	健康増進課・子育て支援課等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	3	1	<ul style="list-style-type: none"> ・どちらとも言えない(1名) ・ケース会議や遊びの教室に参加する等、連携をとっている。
	⑲	移行支援として、保育園や認定こども園、幼稚園等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3	2	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関と情報共有しているが連携した支援は不足している。
	⑳	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3	2	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育課職員とは、就学にあたり、個別の就学相談を行い、早い時期から情報共有・理解を図っている。
	㉑	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・どちらとも言えない(2名) ・連携までは至っていないが、他施設の見学や研修への参加で横のつながりを意識している。 ・必要機関との会議を設定し、問題の共有・理解を行い、連携して問題解決に向けていく必要がある。
	㉒	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・どちらとも言えない(2名) ・保護者と信頼関係を築くためにもっと歩み寄り、話をする機会を持つべきであると思う。 ・伝えたいことがうまく伝わらなかつたり、児への理解があまりあわないこともある。 ・コミュニケーションを大切に、課題に対しての頑張った所や伸ばしたい所など話をするよう心がけている。
	㉓	(自立支援)協議会の子ども部会や子育て会議等へ積極的に参加しているか	5		<ul style="list-style-type: none"> ・子ども部会や会議での内容を共有している。 ・研修で行ったムーブメント療法をつくり園でも開催することができて良かった。
	㉔	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラムの支援を行っているか		5	<ul style="list-style-type: none"> ・家族支援プログラム、ペアレントトレーニングなど勉強不足である。今後学んで取り組んでいきたい。
保護者	㉕	運営規程、利用者負担等について丁寧に説明を行っているか	5		<ul style="list-style-type: none"> ・契約時に時間をかけて、丁寧に行っている。

への説明責任等	②6	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「個別支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から個別支援計画の同意を得ているか	5		
	②7	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4		<ul style="list-style-type: none"> ・どちらとも言えない(1名) ・保護者の様子の变化に目を配り、声かけをするよう心がけている。 ・その都度対応している。その場で答えられないことには職員間で相談し考え、少しでも保護者の力になれるよう努めている。
保護者への説明責任等	②8	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5		<ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな意見・要望を聞いて職員間で話し合いを繰り返し、誠意をもって対応している。 ・保護者から相談しやすいよう日頃からコミュニケーションを大切によりよい関係づくりに努めている。
	②9	定期的におたより等を発行し活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5		<ul style="list-style-type: none"> ・園だより、健康だよりに加え、各行事の予定やお知らせ文を配布するとともに口頭でも伝えている。また、月のプログラムは、掲示したり、ホームページへ活動写真を載せるなどの発信を定期的に行っている。
	③0	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	5		<ul style="list-style-type: none"> ・施設外に持ち出さないよう徹底している。事務室からは持ち出さない。鍵をかけている。
	③1	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5		<ul style="list-style-type: none"> ・わかりやすく簡潔に伝える。時には、絵カードなども使用する。
	③2	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	5		<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれ担当になった職員が、マニュアルチェックを行い、職員に周知し、定期的に訓練を行っている。
非常時等の対応	③3	災害発生や感染症拡大時等に、通常の療育が困難な場合を想定したプログラムや支援体制の変更等を職員間で話し合い周知し、保護者への対応を丁寧に行っているか	3	2	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時等の訓練や話し合いは適宜行っている。 ・通常療育が困難な場合の支援体制等、職員間では話をするが、周知はしていない。今後保護者へも周知していく。
	③4	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5		<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に訓練を実施している。(火災・地震・水害・不審者対応等)
	③5	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	5		<ul style="list-style-type: none"> ・健康チェックでの情報を職員間で共有している。変更があった場合も、その都度情報共有し確認している。
	③6	ヒヤリハット事例集を作成して事務所内で共有しているか	4	1	<ul style="list-style-type: none"> ・事例があった際には、記録をし、つづるとともに職員間で共有している。
	③7	虐待を防止するため、職員の研修機会(園内研修も含む)を確保する等、適切な対応をしているか。身体拘束等の適正化について取り組んでいるか	5		<ul style="list-style-type: none"> ・管理者が中心となり、研修機会が確保されている。

○この「児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。